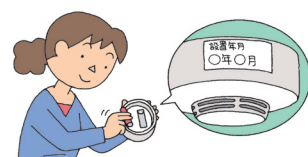
住警器の交換時期に注意しましょう。

住警器は、本体もセンサー等に寿命があります。点検時に音が鳴らないときは、電池切れや本体の寿命により、故障している場合がありますので、その際は交換が必要です。

▶交換時期について

●住警器の交換時期はおおむね10年。※ガス警報器の交換時期は5年です。

●乾電池を交換するタイプでも本体の寿命はおおむね10年となりますので、設置した時期からおおむね10年経った住警器は本体の交換を行ってください。

設置年月日を記入するシールを貼ってあるものや音で交換時期を知らせるものがあるので、取扱説明書で確認しておきましょう。

※ガス警報器には「都市ガス警報器」、「LPガス警報器」「CO（一酸化炭素）警報器」、「住宅用火災・CO警報器」、「住宅用火災・ガス・CO警報器」があります。

▶廃棄方法について

●廃棄の際は、住警器本体から電池を取りはずしてください。

●お住まいの各市町村で定める廃棄方法を確認し、正しく廃棄しましょう。

故障かなと思ったら…。
（メーカー等の連絡先）

作動点検しても住警器が鳴らない場合など、原因がわからない場合は、取扱説明書を確認するほか、各メーカーに問い合わせましょう。

主なメーカーの問い合わせ先や住警器の情報が確認できる関係機関のホームページをご紹介します。

■熱式・煙式住警器

会社・団体名	電話番号	ホームページ
一般社団法人 日本火災報知機工業会	0120-565-911	http://www.kaho.or.jp/
能美防災株式会社	0120-155-772	http://www.nohmi.co.jp/
ホーチキ株式会社	0120-919-856	http://www.hochiki.co.jp/
ニッタン株式会社	0570-022-888	http://www.nittan.com/
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社	0120-878-365	http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/ha/jukeiki/

■住宅用火災・ガス・CO警報器

会社・団体名	電話番号	ホームページ
ガス警報器工業会	03-5157-4777	http://www.gkk.gr.jp/

ご家庭で安心して 住宅用火災警報器を お使いいただくために

一般財団法人 日本防火・防災協会

お手入れや点検を定期的に行いましょう。

住警器は、家族や地域にいちはやく火災発生を知らせてくれるものです。火災のときにきちんと作動するよう、お手入れや点検を定期的に行いましょう。

▶お手入れ（機器の清掃）のポイント

●汚れなどが目立ってきたら、中性洗剤を浸して十分絞った布で外のよごれをふき取ってください。

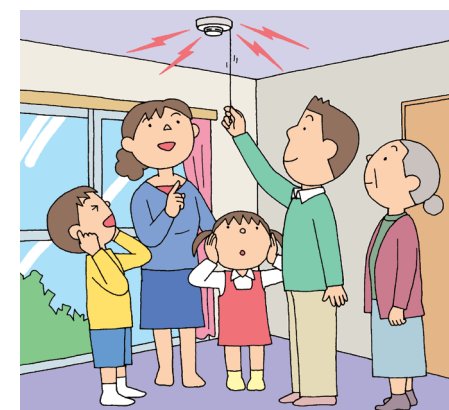
●ベンジンやシンナーなどは絶対に使用しないでください。

●機器を水洗いしたり、分解したりすると故障の原因につながりますので、しないようにしましょう。

▶作動点検のポイント

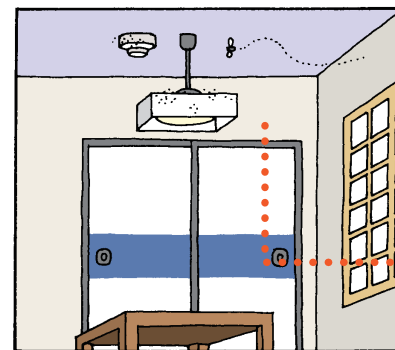
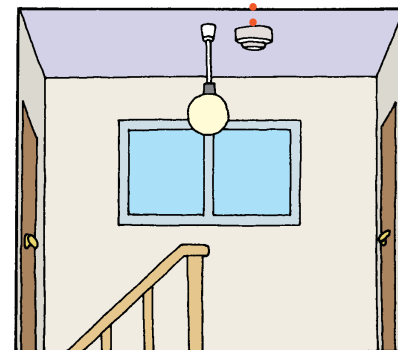
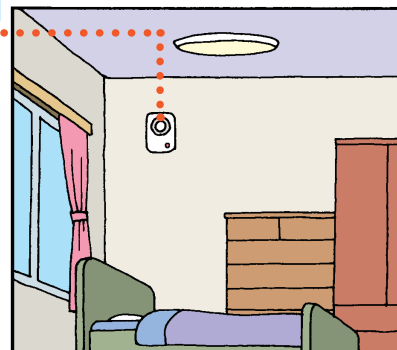
●住警器にある「ボタンを押す」あるいは「引きひもをひく」ことで、警報音がきちんと鳴るかどうか、確認しておきましょう。

●点検は、「お手入れを行った後」など、定期的に確認する時期を決めておくと便利です。最低限1年に1回は点検を行ってください。

●点検の際は、実際の警報音がどんなものであるかを家族で確認しましょう。

ご家庭で安心して住警器をお使いいただくためのポイント

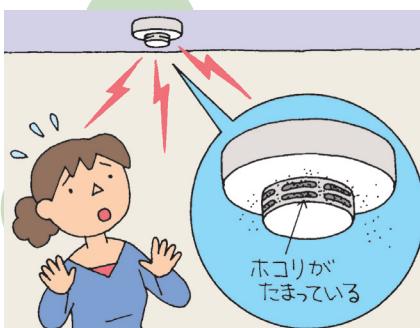
（※住警器は、市町村の条例によって、設置の義務づけられている場所が異なる場合がありますので、必ず確認しておきましょう。）

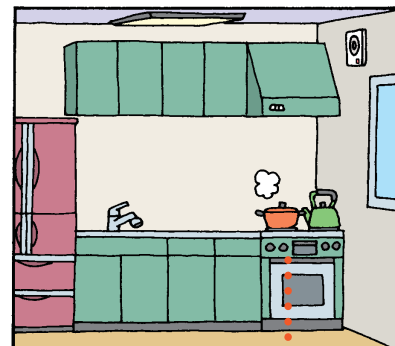
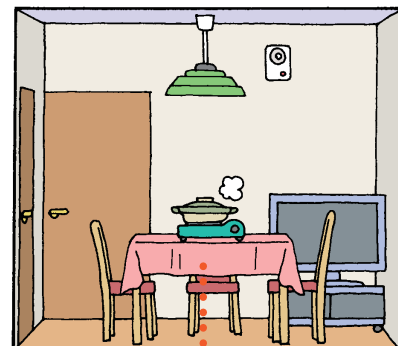
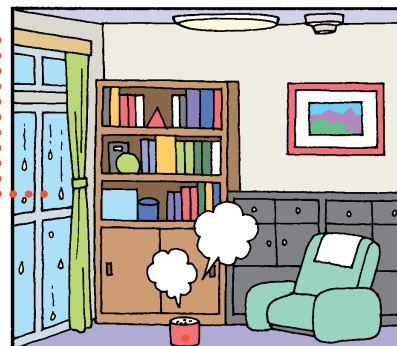
注意①:寝室

住居内の寝室にあたる部屋に取り付けてください。（就寝に使用される子ども部屋も含まれます。）

注意②:階段

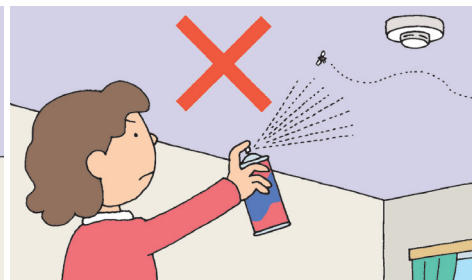
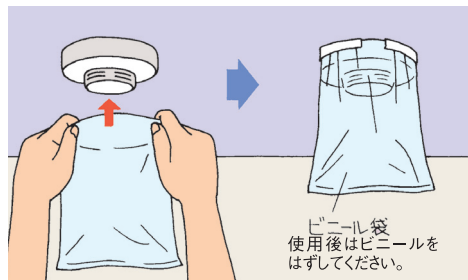
2階・3階に寝室がある場合には、階段上部の天井または壁にも取り付ける必要があります。

注意③:部屋のホコリや虫等

感知部分に付いたホコリやクモの巣、虫などが原因で、住警器が鳴る場合もあります。

注意⑦:湿気や結露

梅雨時期の湿気や冬場の温度差の大きいときに生じる結露が原因で住警器が鳴る場合もあります。

注意⑥:くん煙式殺虫剤の使用

煙の出る殺虫剤（くん煙式殺虫剤）を使用する場合は、ビニール袋等で覆うなど、鳴らないようにしてから使用してください。

また、スプレー式殺虫剤を使用する場合は、住警器に直接吹きかけないよう注意して使用してください。

注意⑤:リビング等での調理

テーブル上で調理をする料理の湯気や煙などが住警器にかからないよう、換気が必要です。

注意④:キッチン

料理の煙や湯気などが、住警器にかからないよう、換気を行ってください。

住宅用火災・ガス・CO警報器について

ガス警報器は、台所など、ガス機器が設置されている部屋におすすめです。家庭に供給される都市ガス、LPガスに対応した警報器を選びましょう。

ガス器具の排気、湯気や煙が直接掛からない位置に取付けてください。

●都市ガス用

●LPガス用